事業番号	11　03　03

事業改善シート（30年度実施事業分）

□当初要求　□当初予算案　□補正予算案　■点検

事　業　名	過疎地域等市町村道整備支援事業	部局	建設部	課・室	道路管理課
		実施期間	S46 ～	E-mail	michikanri@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
8つの重点目標	
総合的に展開する重点政策	3-7 生活を支える地域交通の確保

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○生活基盤である市町村道の整備が遅れている過疎・山村地域や豪雪地帯の市町村では、車のすれ違いが困難な区間や落石の危険がある箇所が多く残されており、救急医療や地域間交流の促進のため、これら道路の整備が必要となっている。 ○整備延長は、平成28度末で133.9Km。	30年度決算額	623,183 千円
		職員数	6.86 人
目指す姿	○過疎・山村地域の産業基盤と生活環境の向上、豪雪地帯の冬期交通の確保等を目的とした、基幹的な市町村道の整備を県が代行して行い、周辺市町村を含む広域的な地域振興に寄与し、県内地域間の格差是正を図る。 ○県が代行して整備を行う市町村の基幹道路9箇所について、平成33年度までに完成させる。 （主な実施内容：基幹的な市町村道の整備）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		29年度	30年度	令和元年度
予算額	前年度繰越	246,078	362,729	485,793
	当初予算	473,355	691,740	1,272,600
	補正予算	106,043	54,507	
	合計（A）	825,476	1,108,976	1,758,393
Aの財源	一般財源	32,041	53,398	66,119
	県　債	371,000	510,000	844,000
	国庫支出金	422,435	545,578	848,274
	その他	0	0	1,758,393
決　算　額（B）		462,747	623,183	
概算人件費	職員数（人）	6.86	6.86	6.86
	概算人件費（C）	55,580	56,375	56,375
概算事業費（B（A）+C）		518,327	679,559	1,814,769

指標及びその達成状況

No	成果指標	29年度	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
①	市町村基幹道路整備延長	134.4	134.9	135.5	達成

備考	
成果指標設定理由	①長野県過疎地域自立促進計画における整備延長を年度別に換算し目標整備延長として成果指標に設定

目標に対する成果の状況	成果目標を達成することにより、危険個所の解消による安全の確保や狭窄区間の解消による円滑な交通に寄与することができた。

2　今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか

□ 事業を実施しない　□ 事業を見直して実施　■ 事業を現行どおり実施

課　題	今後の方向性
道路整備による市町村課題の解決支援	単なる道路整備の支援でなく、市町村が抱える課題を解決するための道路整備を県が支援し、市町村の財政状況や技術力、道路の事業効果や実現性等を重視して事業を推進する。

3　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	プロジェクトNo	細事業名	30年度　実施内容（実績）	職員数（人）	平成30年度（当初）	平成30年度（決算）	令和元年度（当初）
1		市町村基幹道路整備費	生活環境の向上のため、基幹的な市町村道の整備を行った。	6.86	691,740	623,183	1,272,600
			合計	6.86	691,740	623,183	1,272,600

事　業　改　善　シ　ー　ト　附　表

□当初要求　□当初予算案　□補正予算案　■点検

事業番号	事　業　名	過疎地域等市町村道整備支援事業	部局	建設部	課・室	道路管理課
11 03 03						

細事業No	細事業名	項目	実施方法	30年度　実施内容（予定）	30年度　実施内容（実績）	30年度実施状況	29年度 当初（千円）	30年度 要求（千円）	30年度 当初（千円）	30年度 補正（千円）	30年度 決算（千円）
1	市町村基幹道路整備費	市町村基幹道路整備	直接	基幹的な市町村道の整備を行う。	基幹的な市町村道8箇所の整備を行った。	計画通り○	473,355	691,740	691,740	54,507	623,183
合　　計							473,355	691,740	691,740	54,507	623,183